

# 武蔵野樹林 フォトコンテスト

第1回 入賞作発表



## 孤高の一本桜

飯能市八徳の寒村にひっそりと咲く一本桜。  
早朝、朝靄に咲く姿は神々しいまでに美しい。

撮影・文: 岡田充



## 杜の木霊

秩父郡皆野町金沢の奥深い森林に咲くアジサイの群生。  
早朝の朝靄に包まれ神秘的な美しさである。

撮影・文: 岡田充



## 木の葉ふりやまず いそぐな いそぐなよ

九品仏浄真寺に眠る加藤楸邨。  
私のふるさと武蔵野は泰然自若。

撮影・文: 横谷英範

あなたしか知らない「武蔵野」の風景、あなたしか気づかない「武蔵野」の瞬間を。  
応募作品のなかから「武蔵野樹林」編集部が選考し、  
入賞作品は本誌「武蔵野樹林」に掲載、発表いたします。

### [応募要項]

- ▶ お一人三点まで。写真は「紙焼き」(サイズ=四つ切またA4)を右記宛先に、ご連絡先(住所、氏名、電話番号、FAX番号)を添えて、郵送等でお送りください(データ送付不可)。
- ▶ 写真には文章を添えてください。50字以内の短文、詩、または俳句、短歌の形式をお願いします。
- ▶ 入賞作は次号に掲載させていただきます。
- ▶ 第2回締め切り: 2019年8月31日(必着)。
- ▶ 著作権の扱い: 入賞作品の著作権は撮影者に帰属、ただし発表後2年間は角川文化振興財団が優先的に使用するものとします。

### [応募送付先]

〒102-0071  
東京都千代田区富士見1-12-15  
角川本社ビル 8階 角川文化振興財団  
「武蔵野樹林」編集部 宛  
TEL 03-5211-5154 / FAX 03-5215-7822

※個人情報の取り扱いについては、当財団ホームページをご覧ください。  
(<http://www.kadokawa-zaidan.or.jp/privacypolicy/>)



## 春の野川

人見街道の御狩野橋から東八を抜けると、新緑の樹林が迫ってきます。  
国分寺崖線と野川の水辺、武蔵野の原風景を活写しました。

撮影・文: 竹森哲郎



## 狭山丘陵の風景

狭山丘陵の斜面は、畑の中に住居が点在しており、  
かつての里山の暮らしの名残があります。

撮影・文: 樽矢敏広